

黄色ブドウ球菌用

黄色ブドウ球菌用

マンニット食塩培地(顆粒)「ニッスイ」

Mannitol Salt Agar "Nissui"



製品概要

本培地に含まれる高濃度の塩化ナトリウムによりブドウ球菌を選択的に発育させる。黄色ブドウ球菌は黄色色素産生とともにマンニットを分解し、集落および集落周囲の培地を黄変化させるため、表皮ブドウ球菌や *Micrococcus* などの集落と区別することができる。

また、本培地上での卵黄反応がコアグラゼ試験とよく一致することから、卵黄液を添加して用いられることが多い。

製品コード **05236**

包装 **300g**

希望納入価格 **5,100円**

Easy Medium

製品コード **56213**

包装 **200mL用(22.2gx46包)**

希望納入価格 **11,700円**

使用法

本培地22.2g(200mL分)に対し170mLの精製水を加え、121℃15分間高圧蒸気滅菌した後、約50℃に冷やし、20%卵黄液を30mL加えて混合し、シャーレに分注する。卵黄の終濃度は3%とする。37±1℃で48±2時間培養する。

※20%卵黄液の調製法：新鮮な卵の表面を洗浄、殺菌した後、無菌的に割卵して卵白を除去する。卵黄1個約20gに対し80mLの滅菌精製水を加えて攪拌しエマルジョンを作製する。

結果・判定方法

直径約1mm～2mmの光沢のある隆起した黄色集落で、周囲の培地が黄変し、白濁帯(卵黄反応陽性)が見られるものを黄色ブドウ球菌とする。扁平でやや広がった比較的大きな集落が形成されることがあるが、多くの場合 *Bacillus* 属などである。

貯法・使用期限

室温に保存(要防湿)。
3年間。

参照

食品衛生検査指針(2018)
食安発0729第4号(平成27年7月)
日本薬局方(第17改正)

基本組成

111.0g(1L分)中
肉エキス 1.0g
ペプトン 10.0g
塩化ナトリウム 75.0g
マンニット 10.0g
フェノールレッド 0.025g
カンテン 15.0g
pH 7.4±0.2



日水製薬株式会社

〒110-8736 東京都台東区上野 3-24-6
URL : <https://www.nissui-pharm.co.jp>
E-mail : customer@nissui-pharm.jp

[カスタマーサポート]
Tel.03(5846)5707

SD1810A